(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 7 年 6 月 5 日

佐賀県知事 山口祥義 殿

提出者

住 所 佐賀県杵島郡江北町大字上小田2201番地

株式会社SUMCO 氏 名 生産技術本部 九州事業所(佐賀) 事業所長 龍田 次郎

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 0952-71-6525 (佐賀設備管理課)

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和 6 年度の産業廃棄物 処理計画の実施状況を報告します。

事 業 場 の 名 称 株式会社SUMCO 生産技術本部 九州事業所(佐賀)

事 業 場 の 所 在 地 佐賀県杵島郡江北町大字上小田2201番地

事 業 の 種 類 28 電子部品・デバイス・電子回路

産業廃棄物処理計画における 令和 6 年 4 月 1 日 ~ 令和 7 年 3 月 31 日計 画期間

産業廃棄物処理計画における目標値

	項目	目標値	項目	目標値
1	非 出 量	7332.218 t	全 処 理 委 託 量	546.672 t
	自ら再生利用を行う 産業廃乗物の量	0.000 t	優良認定処理業者への 処理 委託 量	249 .431 t
1	自ら熱回収を行う 産業廃乗物の量	0.000 t	再生利用業者への処理 委託 量	461.037 t
	目ら中間処理により減量する 崔 業 廃 乗 物 の 量	6785.546 t	認定熱回収業者への処理 委託 量	0.000 t
Ý	自ら埋立処分又は 毎洋投入処分を行う 産業廃乗物の量	0.000 t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0.000 t
※事務処理欄				

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①~⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14) に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者 (廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ③欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律 第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への 焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃 棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。













